



医療法人 厚生堂

長崎病院

広報誌

2026.1

vol.

144

# むつみ

## 当院の理念

私たちは良質で安心な医療の提供により、患者様や家族の皆様との信頼を築き、常に「思いやりの医療」を念頭に、地域社会に貢献します。

### 目次

40歳を過ぎたら、目の検診を受けましょう……1  
“つなぐ”おしごと、地域連携室です!……………2

やけどをしたらどうする?~最新の手当て~…3  
お知らせ……………4



新年あけましておめでとうございます。  
本年が皆様にとって平穏な年となりますことを祈念いたします。  
また 長崎病院は皆様の健康にお役に立てるよう努力してまいります。



理事長 長崎 孝太郎

## 40歳を過ぎたら、目の検診を受けましょう

— 緑内障の早期発見のために —

医師 松本 康子

### 1、緑内障とは

緑内障は、視神経が障害され視野が欠けてくる病気です。人は両眼で物を見るため、片眼の視野が欠けても補いあって気づかないことが多いのですが、40歳以上の20人に1人、60歳以上では10人に1人にみられ、決して珍しい病気ではありません。放置すると失明につながり、日本の失明原因の一位となっています。しかし早期に発見して適切な治療を続ければ、生涯視野と視力を保てる病気です。

### 2、緑内障の種類

緑内障には、小児の緑内障(生まれつき、発達緑内障など)、続発緑内障(手術後、外傷、糖尿病、ステロイド点眼の副作用など)、原発緑内障があり、原発緑内障は閉塞隅角緑内障(眼球内の房水の出口である隅角が閉塞するためにおこる)と開放隅角緑内障とに分類されます。

一般に多いのは開放隅角緑内障です。病気がかなり進行するまで自覚症状がほとんどないため、目の検診によって早期発見、早期治療が大切とされるのはこの開放隅角緑内障で、今回はこの開放隅角緑内障についてご説明します。

### 3、緑内障の原因

緑内障で視神経が障害される原因は、はっきりわかっていません。高眼圧が原因になることはわかっていますが、眼圧の正常値とされる10-21mmHgの基準内で眼圧が高くない人にも緑内障が少なくないことから、眼圧以外にも、視神経が弱い、血流が少ないなど原因があると考えられてい

ます。強度近視では眼球が前後に長くなって網膜が引き伸ばされた状態になっており、視神経が障害されやすいです。家族に緑内障の方がいる人も緑内障になりやすいと言われています。

### 4、緑内障の治療

傷んだ視神経は元に戻すことはできず、欠けた視野を広げることにはできません。ですから、繰り返しになりますが、できるだけ早期に発見して進行を食い止めることが大切です。

治療法は、現在、眼圧を下げることしかありません。眼圧が正常範囲にある人も、その人にとって適正な眼圧はもっと低いという考え方で、眼圧を下げる治療をします。

いろいろな種類の点眼薬がありますので、その人に合った点眼薬を1剤、もしくは2-3剤を併用して眼圧を下げます。点眼を続けても緑内障が進行するようなら、レーザー治療や手術を考えることになります。

ここで大事なことは、通院を継続することです。日常生活を特に変える必要はありませんが、自覚症状があまりないので、通院を止める場合があるのが心配です。

### 5、緑内障の検査

緑内障は普通の視力検査では見つかりません。眼圧、眼底検査、視野検査、その他専門医ではさらに詳しい検査を行います。



40歳を過ぎたら、一度眼科で検査を受けましょう。特に、近視の強い人、家族に緑内障の方がいる人は、眼科での定期的なチェックをお勧めします。

患者さん・ご家族、そして地域の医療・介護・福祉をつなぎ、病院の中で相談の窓口となっているのが、私たち『地域連携室』です。

主な業務内容は、

- ①地域の医療機関等からの入院相談対応
- ②入院患者さんの退院支援
- ③介護・福祉に関する相談対応

であり、患者さん・ご家族、地域の関係機関の方から多くのご相談をいただいています。

ご相談内容により専門の部署と連携し、解決にむけてお手伝いさせていただきます。

今回は、よくご相談いただく例を紹介させていただきます。

## ① ひとり暮らし。これからの生活が心配・・・。

⇒患者さんの状態や希望に合わせて、介護保険などの福祉サービスを利用し、必要なサポートを受けながら生活することができます。サービス利用に向けた調整や手続きの方法についてご案内させていただきます。医療的なケアが必要な方には、地域の往診医や訪問看護ステーションなどと連携をはかり、安心してご自宅で生活できるように支援させていただきます。



## ② 老人ホームなど施設の入所について教えてほしい

⇒施設にもいろいろな種類があり、病状や介護の状態により入所できる施設が異なります。患者さん・ご家族の希望をうかがいながら、施設の説明をさせていただきます。

施設入所を考えておられる方、どのような施設があるのか知りたい方は、お気軽に地域連携室へお越しください。患者さんに合った施設を探せるようお手伝いいたします。



## ③ 医療費の支払いに心配がある

⇒医療費の負担を軽くする制度があります。高額療養費制度や限度額適用認定証を申請すると1か月の医療費の支払いに上限ができます(マイナ保険証が利用できる医療機関に情報提供の同意をすると、これらの申請は不要です)。その他、収入や世帯状況、患者さんの状態に応じて、医療費助成制度が使われることもあります。制度のご説明や手続きのサポートをさせていただきます。



## メンバー紹介

医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)3名、看護師1名が所属しています。長崎病院に通院・入院されている患者さん・ご家族が少しでも不安のない生活を送っていただけるよう、笑顔での対応を心がけています。

ご相談内容については秘密を守ります。安心してお越しください。



相談時間	月曜日～土曜日 8:30～17:30 (日曜日・祝日、及び年末年始はお休みです)
相談場所	・病院1階 地域連携室 ・病棟相談室
連絡先	082-208-5801(代表)
その他	・相談されたい方は、上記連絡先までお電話をいただくか、来院時に総合受付または病院職員にお声掛けください ・事前にお約束いただければ、確実にお話をうかがうことができます ・ご相談は無料です

# やけどをしたらどうする? ~最新の手当て~

2階病棟 看護師 石本 知恵

寒い季節になると、ストーブやお風呂、調理器具などで「やけど」をする人が増えてきます。軽いと思って放っておくと、実は皮膚の奥までダメージが広がっていた…ということもあります。正しい初期対応を知っておくことが、早く・きれいに治すための第一歩です。

## ① まずは「冷やす」が基本!

やけどをしたら、出来るだけ早く冷やすことが最も大切です。流水を20~30分程度やけどした部分に当て続けましょう。水道の温度で十分です。冷やすことで、皮膚の中に熱がこもるのを防ぎ、ダメージの広がりを抑えることができます。



注意したいのは、氷や保冷剤を直接当てないことです。冷やしすぎると血流が悪くなり、かえって皮膚を傷めてしまうことがあります。衣服の上から熱湯がかかった場合には、無理に脱がさず、そのまま水をかけて冷やしましょう。

## ② 指輪や時計はすぐ外す

やけどをすると、時間が経つにつれて腫れが出てきます。そのままにしておくと、指輪や腕時計が抜けなくなってしまうことも。やけど直後、まだ腫れる前に早めに外しておくのがコツです。

服が皮膚にくっついてしまった場合は、無理に引っ張らず、上から水をかけて冷やすだけにしましょう。無理に剥がすと、皮膚が剥がれてしまうおそれがあります。

## ③ 清潔に「覆う」ことが回復のカギ

冷やしたあとは、清潔なガーゼやラップで軽く覆って保護します。昔は「乾かすと早く治る」と言われていましたが、今は、「湿潤療法」が主流です。やけどした部分を乾かさず、しっとり保つことで、皮膚が自然に再生しやすくなり、痕も残りにくくなります。

家庭では、ワセリンを薄く塗ってガーゼで覆うのもいい方法です。ただし、市販の軟膏や消毒薬は刺激になることがあるため、自己判断で使用しないようにしましょう。



## ④ こんな時は病院へ

次のような場合は、自己判断せずに医療機関を受診してください。

- ・水ぶくれができた
- ・やけどの範囲が広い(手のひら2枚分以上)
- ・顔・手・関節・陰部などにやけどをした
- ・電気・薬品によるやけど
- ・痛みが強い、または感覚がない

病院では、やけどの深さを見極め、適切な創傷被覆材や軟膏で処置します。場合によっては感染予防のために抗生剤を使うこともあります。

「少し赤いだけだから大丈夫」と思っても、実際には深いやけどだった…ということも多いので、迷ったら受診をおすすめします。

## ⑤ 日頃の予防も忘れずに!

やけどは、ちょっとした注意で防ぐことができるケガです。お風呂のお湯は40℃以下に設定し、子供が触れないように注意をしましょう。調理中は鍋の取っ手を内側に向け、炊飯器や電気ポットの蒸気口にも気を配りましょう。ストーブやヒーターには転倒防止のストーブガードなどをつけ、周囲に燃えやすい物を置かないようにしましょう。

## まとめ「冷やす→覆う→受診する」

やけどの初期対応は「冷やす→覆う→受診する」が基本です。そして、「適当に薬を塗る」「水ぶくれをつぶす」はNGです。

慌てず、落ち着いて、正しい手当を行いましょう。

当院では、やけどの患者さんは夜間、休日を問わず、24時間受け付けています。受診の際には、電話で、やけどの受傷部位や大きさ、やけどの原因をお知らせください。

氷水などを使用し、タオルを1枚はさんで直接患部に当てないように冷やししながら、来院して下さい。

やけどをして困ったら、  
**長崎病院 082-208-5801**  
までお電話ください。

## 感染防止対策に関する皆様へのお願い

- せきや熱などのかぜ症状のある方は、必ずご来院前に電話でご連絡をお願いします。
- 来院される患者さん・他全ての皆様、マスクの着用・手指消毒をお願いいたします。

### 入院患者さんへの面会について (感染状況により面会制限を設ける場合あり)

- 面会日時** 全日 13時～18時(退室18:30までに退出のこと) 予約は必要ありません。
- 面会条件**
- ・原則ご家族のみ数名で1回30分程度、各病室のベッドサイドで面会してください。
  - ・面会時は検温・不織布マスクの着用(患者さんも)をお願いいたします。
  - ・体調不良・発熱のある方は面会をご遠慮ください。
  - ・患者さんへの差し入れは必ず看護師にお申し出ください。また面会に来られた方の飲食はご遠慮ください。
- 面会手続き** 各病棟のエレベーターホールで面会票をご記入の上病棟内へお入りください。(体温の記入が必要です。)

お知らせ

## 糖尿病教室

日時:2月14日(土)13:30～15:00  
場所:長崎病院6階会議室

- ① 糖尿病合併症とその予防  
～網膜症・腎症を予防するために～  
講師 糖尿病専門医 山下 真未
- ② 薬物療法の注意点  
講師 薬剤師 佐原 登紀子

お申込みが必要です。  
ご希望の方は長崎病院外来受付まで  
(TEL 082-208-5801)

## 外来担当医表

診療時間 午前 8:30～12:00 / 午後 2:00～5:30

		月	火	水	木	金	土
午前	内科 【第1診察室】	住田 (循環器)	院長	山下 (糖尿病)	住田 (循環器)	院長	木村 (糖尿病)
	内科 【第2診察室】	山根 (糖尿病)	古森 (糖尿病)	長崎 孝平 (腎臓)	長崎 孝平 (腎臓)	中村 (呼吸器)	住田 (第1・3週) 熊谷 (第2・4週) 山下 (第5週)
	皮膚科・熱傷 【第3診察室】	蓮沼	鍋島	鍋島	鍋島	鍋島	森脇 (第1・3・5週) 松本 (第2・4週)
午後	内科 【第1診察室】	熊谷 (リウマチ/膠原病)	中村 (呼吸器)	古森 (糖尿病)	熊谷 (リウマチ/膠原病)	山下 (糖尿病)	長崎孝平 (第1・3・5週) 山本 (第2・4週)
	内科 【第2診察室】	山崎 (神経内科)			三森 (神経内科)	* 箱田 (リウマチ)	
	皮膚科・熱傷 【第3診察室】	浪花	佐藤 (第1・3・5週) 橋本 (第2・4週)	佐藤	* 住元 / 沼田	沼田	休診

●都合により担当医が変更する場合がございます。●〈 〉は専門分野です。●\*診察週が変動しますので事前にお問い合わせください。

2026年1月1日現在

## 長崎病院のめざす〔地域医療〕〔包括医療〕

### 長崎病院

- 内科(循環器・呼吸器・糖尿病・リウマチなど)
  - 皮膚科・熱傷センター
  - リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語療法)
- ☎082-208-5801(代)

### 長崎病院ヘルスケアセンター

- (人間ドック・健診施設機能評価認定優良施設)
- ☎082-208-5791(代)
- 訪問看護ステーション ながさき
- ☎082-503-3236(担当:久保田)

### みささ文化ビル

- 居宅介護支援センター
- ☎082-230-8181  
(担当:滋野)

### ほほえみの郷

- グループホームあいあいホームながさき
- ☎082-532-6636(担当:荻原)
- デイサービスセンターほほえみながさき
- ☎082-532-6630(担当:安永)

## 基本方針

1. 患者さんの生命の尊厳と人権を尊重します
2. 常に新しい医学・医術の研鑽に励み、良質な医療サービスに努めます
3. 明るく清潔で快適な医療施設を整えます
4. 思いやりの医療・看護・介護を目指します
5. 健全な経営を基盤とし、患者さんや家族の皆様及び職員に満足される医療機関となるよう努めます
6. 可能な限り患者さんのライフスタイルにあった自立した生活ができるよう努めます

## 患者さんの権利

医療法人厚生堂は患者の権利に関する「リスボン宣言」にのっとり、信頼される医療の提供を目指します。

1. 個人の尊厳を守るための支援を受ける権利
2. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
3. 病状や治療について十分な説明を受ける権利
4. 検査・治療の選択について自らが決定する権利
5. 診療に関わる個人情報の保護を受ける権利
6. 診断や治療について、他の医師の意見を求める権利(セカンドオピニオン)
7. 健康増進・疾病予防を行うための健康教育を受ける権利



医療法人 厚生堂  
**長崎病院**  
〒733-0013 広島市西区横川新町3番11号  
[ JR横川駅 南口より西へ300m、西区民文化センター向い ]  
TEL 082-208-5801(代)  
FAX 082-208-5821  
駐車場完備

診療時間 午前8時30分～12時/午後2時～5時30分 休診日 日曜日・祝祭日

<http://www.nagasaki-hp.jp>

長崎病院 広島

検索

